

アナンタラのプロフェッショナル達

アナンタラ・ディグリゾート&スパ (モルディブ)

2010年10月

Kym Everett (サーフィンの教祖)



Kym Everett

アナンタラ専任のサーフィンの教祖(グル)キム・エバレットは、世界中のサーフスポットを旅した結果、モルディブの海こそが彼のサーフィンへの情熱を人々と共有すべき舞台であると確信しました。「ここ以上のサーフィングクラスが世の中に存在すると思うかい？」と力説するほど魅力的なサーフポイントと提唱しています。「世界で最も美しい海で教えるサーフィンがこの上なく素晴らしいことであるとともに、世界中からモルディブに集う様々な人々との出会い、僕のサーフィンへの情熱を分かち合えることは本当に幸せです。」ともコメントしています。

また、彼は初めて波の上でボードに立てた瞬間の喜びと情景は誰も一生忘れない、筆舌尽くしがたいものだと言います。彼の生徒達はその喜びを体験し、彼らとその瞬間を分かち合えることが彼の喜びです。彼は、かつて脳性麻痺の少年にサーフィンを教えたことがありました。その少年は海に出ると全く別人のように活気にあふれていました。後日少年の両親から、キムのおかげで、サーフィンを通じて少年は生きる喜びを感じることができた、心のこもったお礼の手紙がキムのもとに届きましたが、キムは返事の中で、礼には及ばないこと、少年を変えたのはキムではなく、サーフィンであることを伝えました。キムは今日も日の出と共に海に出かけ、モルディブの海が最も美しく見える瞬間に完璧な美しい波に乗っています。

Lindsay Sullivan (海洋学者)

リンゼイ・サリバンはモルディブのアナンタラ専任の海洋学者です。彼女は海の自然環境の大切さを常にゲストに語りかけ、アナンタラで体験できるドルフィンクエスト・プログラムのインストラクターとして、スノーケリングのガイド、またはダイビングのダイブマスターとして等、様々な場面で海の世界の知識を授け、ゲストが自然を守る責任を認識しつつ海の魅力を楽しんでもらえるよう





Lindsay Sullivan

日々努力しています。また、毎週リンゼイは海洋生物に関するレクチャーを随時開催し、海洋生物にとって珊瑚礁がいかに重要な存在であるか、珊瑚礁無しでモルディブ自体の存在も危うくなることを説き、正しい知識と認識を広めています。さらにリンゼイは、アナンタラに珊瑚の養成所をつくり、ダメージを受けた珊瑚の再植も試んでいます。

「多くのゲストが海の中の世界に魅せられ、もっと知りたい、話を聞きたい、と言ってくれます。海に入らなくとも水上ヴィラやスパ、そしてレストランやバーからも十分に海の美しさ、海の中の魅力あふれる生き物の姿を見ることが出来る素晴らしい環境がここにはあります。」また、「こ

この仕事をこよなく愛していますが、人々が海に害を与えるような行動や、海に浮かぶゴミ、海中の魚を撮影しようと近づき、偶然に珊瑚礁を蹴り飛ばしてしまう場面などを目にするのも日常茶飯事で、辛い時もあります。」とリンゼイはこのやりがいのある仕事の両面を語っています。

アナンタラ・ホテルズ、リゾート&スパについて

タイでは何百年にも渡り、家の軒先に水瓶を置き、旅人を歓迎すると同時にのどの渇きを癒してもらう習慣がありました。「アナンタラ」はサンスクリット語で「尽きることのない水流」を意味します。水を分け合いもてなすこの習慣は、アナンタラが提供するアナンタラ・エクスペリエンスの神髄を象徴しています。

アナンタラ・ホテルズ、リゾート&スパのポートフォリオは、ホアヒンの美しい海辺に立地する「アナンタラリゾート・ホアヒン」、サムイ島の新たなブティックリゾート「アナンタラリゾート・サムイ」、ゴールドトライアングルに近い「アナンタラリゾート・ゴールドトライアングル」、世界的なリゾート、モルディブには、首都マーレからボートで30分の距離にアナンタラ・ディグとアナンタラ・ヴェリ、2008年4月にバリ島のファッショナブルなエリアに新しく「アナンタラリゾート・バリ スミニャック」が誕生。さらに同年末には、プーケットのマイカオビーチに「アナンタラ・プーケット・リゾート&スパ」、アブダビから8キロのペルシャ湾に浮かぶパニヤス島には「アナンタラ・デザートアイランド・リゾート&スパ」、さらにタイ、クラビに「アナンタラ・シーカオ」をオープンしました。2009年4月にはバンコクにアナンタラグループ初のサービスアパートメント・スイート、「アナンタラ・バーン・ライブラソン」をオープンしています。アナンタラ最新プロデュースは、2009年10月、アブダビにオープンした「カスール・アル・サラブ・デザートリゾート」で、2010年12月には、モルディブにアナンタラ・キハバー・ヴィラがオープン予定です。

アナンタラの詳細は、 www.anantara.com でご覧いただけます。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
アナンタラ・ホテルズ、リゾート&スパ日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
TEL : 03-3403-5328 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp/>

